

研究助成・研究奨励助成 よくある質問Q & A

◆ 申請

Q1 外国籍の研究者は応募できるのですか？

研究期間(1年間)終了時まで日本国内の研究機関に所属し、研究可能であれば応募できます。

Q2 他財団との重複助成は可能ですか？

可能です。

Q3 所属機関の異動が決まっている場合の応募は、どの所属で応募すればよいですか？

応募する時の所属機関で応募してください。但し異動後も応募された研究テーマを続けられることが原則です。また、異動後は新しい連絡先を当財団までお知らせください。

Q4 英語での申請は可能ですか？

可能です。(但し事務処理上、アブストラクト等は可能な限り日本語でお願いします。)

Q5 申請書にある提出論文の被引用数、雑誌の Impact Factor (数値) は必須ですか？

申請課題と関連が深い原著論文(3報以内)は必須項目ですが、あくまでも参考であり審査の主項目とはいたしません。

◆ Web 申請

Q1 2019年度から Web 申請に変えた理由は何ですか？

当財団の助成事業に対し、対象となる研究者の方々に登録を行っていただく事により、助成関連の連絡・申請作業の正確化・効率化・助成採択後の円滑な運営等を目的としております。

Q2 研究者登録の受付期間を教えてください。

研究者登録期間は、2025年5月7日～7月31日です。

◆ 推薦者

Q1 学部組織と大学院組織が一致していない場合の推薦枠と推薦者について教えてください。

原則として、従来の「学部」をベースとした単位で判断してください。

例えば医学薬学研究科の場合は、医学系と薬学系、別枠で推薦可能です。

Q2 医学部の場合、病院長の推薦は可能ですか？

可能です。医学部の場合、学部長(研究科長)と別枠で推薦できます。

Q3 学部部長と大学院研究科長が兼任の場合の推薦枠について教えてください。

いずれか1枠の推薦になります。

Q4 学部部長と大学院研究科長が異なる場合の推薦枠について教えてください。

それぞれ1枠の推薦になります。

Q5 大規模公的研究機関の場合、傘下の研究所長からの推薦は可能ですか？

複数の研究所がある大規模公的研究機関では、傘下の各研究所長による推薦は可能です。

Q6 申請者が複数の組織に所属している場合の申請はどうすべきですか？

主に研究を行なう予定の組織から申請してください。推薦者はその組織の長となります。

Q7 申請者が機関長となる場合は、更にその上長にあたる推薦者でなければなりませんか？

申請者と推薦者は同一でも可能です。

※推薦書には当該組織の公印(法人登録印)を捺印してください。

Q8 推薦者の捺印は個人のものでよいですか？

※推薦書には当該組織の公印(法人登録印)を捺印してください。

※尚、当財団の理事・評議員が推薦者となる場合は、個人の印を捺印してください。

◆ 助成金の取り扱い

Q1 助成金の振込み先はどうすればよいですか？

施設に受け入れルールがある場合は施設の受け入れとなります。

Q2 オーバーヘッドの免除に関する書類を提出すれば免除は可能ですか？

当財団理事長名で免除の依頼文書を出すことは可能です。詳細は施設でのルールに沿ってください。

Q3 採択後助成金を受け取った後、他施設へ異動になった場合の助成金の運用はどのようにすればよいですか？

現在在籍されている大学のルールに従って対応してください。

助成金を移された場合は当財団に連絡してください。

Q4 研究成果を論文・学会発表する場合、財団への手続きは必要ですか？

事前手続きは必要ありませんが、論文等には公益財団法人 小野医学研究財団(英文では Ono Medical Research Foundation)から助成を受けたことを明記してください。

Q5 研究成果の特許出願について、財団は関与するのですか？

財団は助成した研究の成果に関し、一切の権利を主張しません。

◆ その他

Q1 質問がある場合の連絡先を教えてください。

公益財団法人 小野医学研究財団 事務局

〒541-8526 大阪府中央区道修町 2 丁目 1 番 5 号

TEL:06-6232-1960 FAX:06-6232-2527

E-mail:zaidan@ono-pharma.com

Web 申請方法に関するお問い合わせは、下記アドレスをお願いします。

ワイピービズインプルーブ株式会社 金沢オフィス SD グループ

〒921-8546 石川県金沢市御影町 19-1

E-mail:ono@yoshida-p.co.jp